

2011年(平成23年)3月5日(土曜日)

「だいじょうぶ」 光星ナインを激励

力強いメッセージを響かせる板橋かずゆきさん
(左)と桜田まことさん



センバツ出場応援コンサート

「甲子園出場応援コンサート」が3日、八戸市の光星学院高校(法官新一校長)で行われ、むつ市在住の盲目のシンガー・ソングライター板橋かずゆきさん(41)がオリジナル応援歌「だいじょうぶ」を歌い上げた。板橋さんは「野球は一人の力では勝てないもの。一つになって勝利に向かっていってほしい」とエールを送った。

オリジナル ソング 板橋さん(むっ)ら熱唱

野球部の川上竜平主将は「感動した。応援してくれる人たちの期待に応えられるよう、自分たちも最後まで諦めずに頑張りたい」と闘志を燃やしていた。

板橋さんは約6年前から同曲をライブで披露。友人の紹介で2009年に同校でコンサートをを行うなど交流があり、第83回選抜高校野球大会のアルプススタンドで応援団が同曲を歌うことになった。

コンサートには、1、2年生約580人が参加。吹奏楽部がビュラーソングなどを演奏した後、板橋さんがシンガー・ソングライターの桜田まことさん(西こと)とともにステージに登場した。2人はさまざまな曲で会場を盛り上げ、最後に応援歌を披露。吹奏楽部の演奏に合わせて、力強いメッセージを響かせた。生徒たちは手拍子をしたり、一緒に歌ったりしながら音楽を楽しんでいた。



デイリー東北新聞社提供